

様式1-3(統一栽培暦様式)

もっと安心農産物 レタス(秋どり) 栽培暦(令和5年度)

JAちばみどり 海上野菜組合産直部

1. 土づくり

・完熟堆肥2トン/10aを施用するか、エン麦・ギニアグラス・ハブソウを輪作体系として作付けする

2. 施肥 ☆施肥診断にもとづく施肥量の遵守 化学肥料窒素成分使用量10kg/10a以下

	肥料名	施肥量
基肥	①ちばみどり有機888(8-8-8 有機態窒素 1.2)	140kg/10a以下
	②マイルドユーキ030号(10-13-10 有機態窒素 5.3)	200kg/10a以下
	苦土石灰	60kg/10a

3. 防除 化学合成農薬 7成分回数まで(苗購入の場合5成分回数まで)

(Zボルドー・ジーファイン水和剤・エスマルクDF・ゼンターリ顆粒水和剤・スピノエース顆粒水和剤は化学合成農薬に含めない)

月	管理作業	病害虫の発生推移	薬剤名	希釈 倍数・処理量	回数	対象病害虫	備考 (耕種的防除の実施)
8月 月上旬		(ハスモンヨトウ・オオタバコガ) (アブラムシ)					害虫防除の為、育苗床は寒冷紗で被覆をする
中旬	は種						アブラムシ防除の為、圃場周辺の雑草を除去する
下旬	定植						
9月 月上旬			Zボルドー	500~800倍	—	腐敗病	
中旬			ジーファイン水和剤	1000倍 (収穫前日)	—	腐敗病	
			①ダントツ水溶剤	2000~4000倍 (収穫3日前) 2000倍 (収穫3日前)	2回	アブラムシ類 ナモグリバエ	ハスモンヨトウは若齢期の内に防除を実施する
10月 月上旬			②アフーム乳剤	1000~2000倍 (収穫3日前)	3回	ハスモンヨトウ オオタバコガ	
			③フェニックス顆粒水和剤	2000~4000倍 (収穫前日)	2回		
中旬			エスマルクDF	1000倍 発生初期 (但し、収穫前日まで)	—	ヨトウムシ オオタバコガ	
			ゼンターリ顆粒水和剤	1000~2000倍 発生初期 (但し、収穫前日まで)	—	ヨトウムシ	
				1000倍 発生初期 (但し、収穫前日まで)	—	オオタバコガ	
下旬			④カスミンボルドー	1000倍 (収穫7日前)	4回	腐敗病	オオタバコガの発生が多い場合は、スピノエース顆粒水和剤
11月 月上旬		⑤コルト顆粒水和剤	3000~4000倍 (収穫前日)	3回	アブラムシ類	2500~5000倍(収穫3日前・3回)を散布する	
中旬		⑥ウララDF 又は モスピラン顆粒水溶剤	2000倍 (収穫前日)	2回	アブラムシ類		
			2000~4000倍 (収穫前日)	3回	アブラムシ類 ナモグリバエ		

☆みんなで守ろう生産基準